こぞうさんの　おきょう

新美南吉

青空文庫

やまでらの　おしょうさんが　びょうきに　なりましたので、かわりに　こぞうさんが　だんかへ　おきょうを　よみに　いきました。

おきょうを　わすれないように、こぞうさんは　みちみち　よんで　いきました。

キミョ
ムリョ
ジュノ
ライ

すると　なたねばたけの　なかに　うさぎが　いて、
「こぼうず　あおぼうず。」
と　よびました。
「なんだい。」
「あそんで　おいきよ。」
そこで、こぞうさんは　うさぎと　あそびました。しばらく　すると、
「やっ　しまった。おきょうを　わすれちゃった。」
と　こぞうさんが　さけびました。
すると　うさぎは、
「そんなら　おきょうの　かわりに、

むこうの　ほそみち

ぼたんが　さいた

と　おうたいよ。」
と　おしえました。
こぞうさんは　だんかへ　いきました。そして、うさぎの　おしえて　くれたように、ほとけさまの　まえで、

むこうの　ほそみち
ぼたんが　さいた
さいた　さいた
ぼたんが　さいた

と　かわいい　こえで　うたいました。
きいて　いた　ひとびとは　びっくり　して　目を　ぱちくりさせました。それから　くすくす　わらいだしました。こんな　かわいい　おきょうは　きいた　ことが　ありません。
そこで、ごほうじが　すむと、だんかの　ごしゅじんは　すました　かおで、
「はい、ごくろうさま。」
と、おまんじゅうを　こぞうさんに　あげました。
「ごちそうさま。」
と　こぞうさんは　おまんじゅうを　いただいて　たもとに　いれました。
こぞうさんは、かえりに　その　おまんじゅうを、さっきの　うさぎに　わけて　やる　ことを　わすれませんでした。

青空文庫情報

底本：「ごんぎつね　新美南吉童話作品集1」てのり文庫、大日本図書
　　1988（昭和63）年7月8日第1刷発行
底本の親本：「校定　新美南吉全集」大日本図書
入力：めいこ
校正：鈴木厚司、もりみつじゅんじ
2003年9月29日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

こぞうさんの　おきょう

新美南吉

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/